

WEEKLY BULLETIN

会報 2016-2017

3月2日(木) 第31号
第2824回例会
第2510地区

●本日のロータリーソング 君が代、四つのテスト

Rotary

33年前は昨年のような、
しかしロータリーは非常に
変わってきている

Josh Fields さん



私は交換留学時代に、同じく交換留学生として札幌東高校に通学していましたオーストラリアからの Anthony Gigli 氏から近藤裕城 さんを紹介していただき、その時から関係が深い友人として現在に至っております。本日も私のゲストとして東京から一緒に同行してもらいましたのでご紹介しておきます。

現在、私はロータリーEクラブ5340地区(サンディエゴ)の会長をしています。Eクラブは世界中のどこからでも入ることが可能です。Eクラブとして独立したのがサンディエゴ地区でありました。当時を振り返ると札幌東RCの25周年の時でした。1983年の夏、最初のホストファミリーの小野さんの従兄弟から学生服を借り、1年間の学校生活が始まりました。私は男子校である北海高校に通学していました。高校では直ぐに有名人になりましたが、日本語が全くわからず、トヨタ、ヤマハ、スズキしかわからなかったので男子校の友達から日本語や悪いことを色々教わりすごく楽しい時代でした。1年間の中で理科はとても難しかった記憶があります。週に4時間マンツーマンで日本語を教えていただきました。自分が得意だった数学、英語、体育の授業は参加していました。高校の先生のご配慮で特別なスケジュールを作成していただきました。帰国してから高校3年を過ごして卒業しました。最後のホストファミリーとして野村さんがお庭でパーティーをしてくださいました。インパクトが凄い1年を過ごして1984年の7月に帰国しました。

1985年に高校を卒業し、リンフィールド大学(横浜にある関東学院大学の姉妹校)に入学しました。1988年に海兵隊に入隊し、海兵隊の警察官になりました。カリフォルニア州のサンディエゴの近くの人口57,000人の基地には、病院、ショッピング、消防署、警察署、銀行などがあり、基地の警察官として過ごしました。その時はイラク戦争の時で、私の弟が海兵隊員としてクウェートに行きました。私は基地のボスの運転手とボディガードをしていました。そこで予備軍の人をレーガン大統領が激励しに来てくれました。その後、社会人になりました。再び大学生に戻り1995年に卒業しました。

札幌東ロータリークラブ

本日のプログラム

日本とテキサスの比較と両者の違い
受入学生 ジュリア・エリッサ・マイヤーズ さん

2005年2月に日本の生活が大好きだったので、一大決心をして日本に帰りました。日本で仕事が見つかるまで、近藤さんのアパートに6週間いました。そして茨城県の300人くらいの中学校の英語講師になりました。2011年の卒業生は大震災があった時で大変でした。その時の6年間では5年に1回の祭りがあったり、また英語のカンパセーション大会では教え子が優勝しました。そして日本の文化として太子町のよさこいチームに入りました。同じ太子町の別のよさこいチームが札幌の大会に参加した時は旗振りが足りず8丁目ステージで踊ったことがありました。

2011年3月11日、中学校にいた時に大震災があり1週間停電になりました。東京本社から電話があり、たくさんの方が帰国してしまったので本社に来てくださいとのことでした。全国2800人のネイティブスピーカーを配置する会社です。山梨、長野、富山、新潟県百数十人を担当しました。現在は東京を含め450人を管理しています。

東京にいるあいだにロータリー(父もロータリアン)に入ることになりましたが、仕事が忙しく例会に出られないのでEクラブに入りました。このEクラブは世界中にメンバーがいます。ホームページにはコンテンツ(30分の動画)があり、感想を書くこととメーキャップとして認められます。

私は1991年から日本の御殿場基地で海兵隊の訓練をしていました。2016年3月、28年間の海兵隊を退職し、60歳になると海兵隊からも年金がもらえます。

最後に、私の個人の意見として、ロータリーの交換留学がないと世界が変わらないと思う。私は交換留学の経験者として次の世代にパスしないとイケないと思っています。33年ぶりですが今の生活を与えてくれた皆様に感謝します。ありがとうございました。

マンズ
メモ

【ロータリーにおける社会奉仕とは】
ロータリアン個人が、日々の生活・仕事を通して、地域住民の生活の質を高める奉仕活動をするのである。各クラブは、社会奉仕活動を企画開発し、会員に奉仕の機会を与えなければならない。